

成果検証報告書

【成果指標の達成状況】

成果検証実施年度 令和4年度

市町村名	伊奈町					
提案事業名	伊奈町町制施行50周年記念伊奈マルシェ賑わい創出事業					
事業期間	令和2年度 ～ 令和2年度					
成果指標	(成果を検証する指標) イベント参加者の満足度					
	(成果検証の具体的な方法) イベント参加者にアンケートを実施し、満足度を測定する。					
	(成果の目標値に対する実績)				達成度	(A) B C
	従前値 (R2年1月時点)	0%	目標値 (R2年12月時点)	70%	実績値 (R2年12月時点)	80%
	(施設建設等の場合の実績)					
	年間利用者数 (人)	(目標) (実績)	600 876	稼働率 (%)	(目標) (実績)	90 100
住民への公表状況 及び特記事項		町ホームページに掲載、SNS等で周知				

【事業効果の整理・原因分析】

令和2年度 構成事業

構成事業名	事業効果	事業効果の概要及び原因分析
① 「キッチンカーがやってくる！」(仮称)	○	アグリカルチャー(農業)×福祉×町の賑わいを掛け合わせた、農福連携の取組みを更に深化させ、北(県内最大のバラ園)と南(県指定史跡・伊奈氏屋敷跡)に次ぐ、町の賑わいの中心とする場の創出・定着を目指して、今後の継続的な事業展開とするため、事業を実施予定であった。しかし、新型コロナウイルスの影響で、ニューシャトル「伊奈中央駅」前の町有地でキッチンカーを出店するのみとなった。 9月から12月の第1・3・5の水、金曜日にキッチンカーが出店し、のべ出店日数は41日間、876名が訪れる一大イベントとなった。 依然としてキッチンカーの人気は高く、コロナ禍ではあるものの、一つのスペースに複数のキッチンカーが出店するケースが近辺ではあまり例がないため、多くの来場者があったものと考えられる。
② 駅前キッチンカースペース整備工事	○	キッチンカーイベントを恒常的に開催しやすくするため設備を設置したものの、キッチンカーのイベントスペースと駅利用者が使用できるスペースが明確に分かれたことで、より利用しやすい環境が整備された。
③	○ △ ×	
④	○ △ ×	
⑤	○ △ ×	
⑥	○ △ ×	

【成果検証の総括・改善策の検討】

実施事業について 十分に成果が認められた点	目標値を超える年間利用者数があった。
実施事業について 成果が不十分である点	
成果検証を踏まえた 今後の改善策	これまでのところ成果が認められるが、新型コロナウイルス感染症による社会の変化なども踏まえて、継続的かつ効果的に町の賑わいの中心とする場づくりに取り組んでいくことが望まれる。